

## ひまわり。

## 第1号

大阪府立今宮高等学校 1学年通信(15期生)

〒556-0013 大阪市浪速区戎本町2-7-39

06(6641)2612

FAX 06(6645)7608

HP <http://www.osaka-c.ed.jp/imamiya/>

## 入学おめでとうございます

	担任	副担任
1組	中川 信雄(英語)	三宅 淳子(国語)
2組	木村 康子(数学)	春名 秀子(保体)
3組	岡崎 美千雄(理科)	千田 忠(社会)
4組	南方 雅一(国語)	藤井 秀雄(数学)
5組	西村 剛(保体)	岡本 淳子(英語)
6組	吉田 範子(英語)	広田 高雄(数学・情報)

## 新

入生の皆さん、入学おめでとうございます。今日

から、今宮高校での第一歩が始まります。皆さんは今、期待に胸を膨らませていることでしょうか。入学式はどんな気持ちでいましたか。式を終えて名実ともに今高生になった今、皆さんに伝えたいことがあります。

皆さんには、たくさんの素晴らしい才能があります。自分ではまだまだ気づいていない才能もいっぱいあることでしょうか。その才能を引き出すために、まず自分に誠実に、そして一瞬一瞬を大切に過ごしてほしいと願っています。

これからの三年間、勉強に、部活動に、学校行事にと様々な事柄に積極的に参加し、悔いのない高校生活を送ってください。

## つながる

学年主任 中須賀 久尚(理科)

何十年も前のことです。イギリスのロチェスターという町に、周囲の反対を押し切り、何年もかけてやっとの思いで結婚した夫婦がいました。二人でレンガを積み、水道管をつなげ、電線を引いて建てた家のトイレに買った電球は日本製でした。ちょうど何かのキャンペーン中だったようで、応募してみたら大当たり。日本旅行のチケットが送られてきたのです。

紅葉に染まる日光を訪れていた修学旅行の団体に、英語が大好きで、覚えたての英語を使いたくてむずむずしている元気な中学生がいました。西洋人を見つけるたびに高揚した彼女は、友人であった私の姉を道連れに片っ端から話しかけていきました。勢いで住所を訊いて一緒に写った1枚の写真が、電球を買って日本に来たイギリス人と、修学旅行で初めて関東に出かけた姉とが、ただ家にいた弟をも巻き込んで、後に重厚な心のつながりを持つことになるなど思いもしなかったでしょう。

知っている僅かな単語を並べるだけの手紙しか書けませんでした。誕生日やクリスマスには、いつも素敵なカードや温かい言葉で

埋め尽くされた手紙が届き、もうすぐ90歳を迎えるであろう今もなお、私たち姉弟を我が子のようにかわいがってくれています。

日常のちょっとした出会いや出来事が、かけがえのない大きなつながりに結びつくこともあるのです。その時、始まりを顧みると単なる偶然ではなかったように感じるかもしれません。

また、どこかに主体的に「つなげる」という意思が働いているようにも思います。心の中に光り輝くつながりを持つための、どうやらここがポイントのようです。少し勇気を出して、自らつなげることをしてみましょう。会話をつなぎ、人と人をつなぐ。瞳と瞳をつなぎ、心をつなぐ。

家族とつながる、友とつながる、師とつながる...、つながっていることが時には窮屈に息苦しく思うこともあるかもしれませんが、そのひとつひとつのつながりが自分の心を豊かにし、いろいろなつながりを持って生きていくことが、実は素晴らしいことだと感じる人になってほしいと思います。

ようこそ今宮高校へ。

入学おめでとう。